

2013年1月23日
株式会社 テクノ・システム・リサーチ
URL <http://www.t-s-r.co.jp>
東京都千代田区岩本町 3-7-4 TSRビル
代表取締役社長 藤田正雄

TSR - Press Release

2012年3Dプリンタ市場を発表

～2012年の国内3Dプリンタ市場規模は34.8億円、対前年率16.3%増。ローエンドからハイエンドモデルまで製品が出揃い、今後の市場成長に期待～

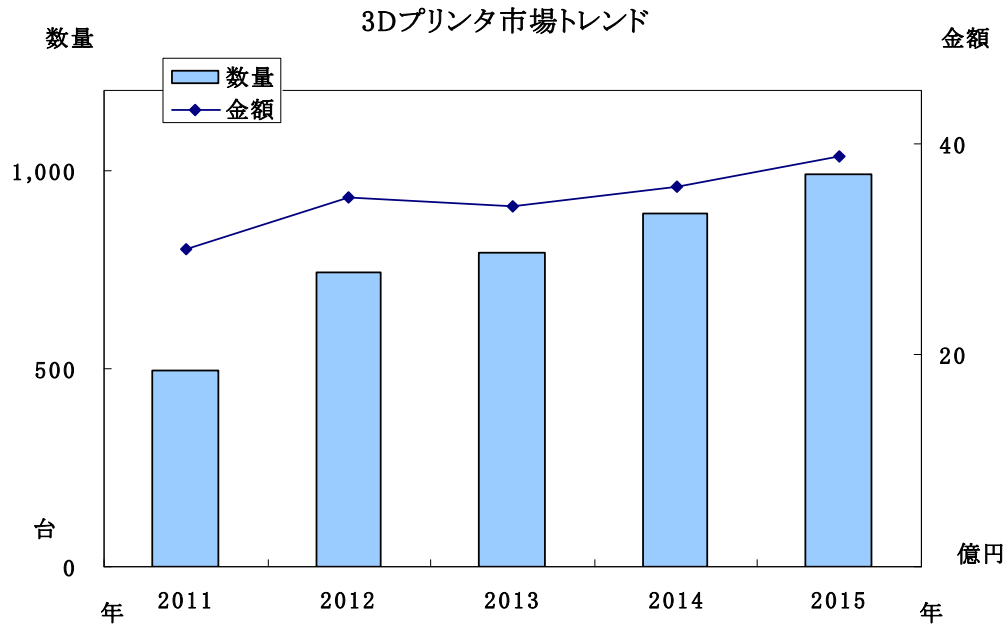
株式会社 テクノ・システム・リサーチは、『2012年 3Dプリンタ需要分析調査』を発刊しました。

2011年はマイクロファクトリー社やBFB社の熱溶解積層法での100万円を切った安価な製品が市場に投入され、工業高校など教育市場を中心に市場が活性化されて、国内市場規模は495台、29.9億円となった。

2012年はストラタシスのMojo、オブジェクト社のObjet24などローエンドモデルの投入やキーエンスの新規参入により大幅な販売拡大が生じ、日本国内の市場規模は740台、34.8億円となる見込みである。業種で見ると自動車、電機・機械といった製造業から工業高校、デザイン、食品・小売、医療、玩具などへ市場を拡大させてきている。

3Dプリンタに実製品、試作品、イメージのどの部分を求めるかで製品選択は分別されるが、エントリーモデル、ローエンドモデル、ミッドレンジモデル、ハイエンドモデルまで製品ラインナップが充実してきており、今後の市場成長が期待されている。

2011年メーカー別3Dプリンタ販売シェアは、数量、金額ベースとも英BFB、Zプリンタを買収した3Dシステムズ・ジャパンが最も多くなっている。次にストラタシス/丸紅情報システムズが数量ベースで2番手、オブジェクト・ジャパンが3番手となっている。金額ベースでは、ストラタシス/丸紅情報システムズ、オブジェクト・ジャパンが2番手と同レベルとなった。



【本リリースについて】

本リリースはマルチ調査報告書『2012年 3Dプリンタ需要分析調査』の概要です。同資料では、製品別、メーカー別に分けた市場規模並びにメンテナンス、サプライ売上動向を調査しております。また主要メーカーの流通形態、販売戦略、3Dプリンタに対する今後の見通しも掲載しております。ユーザー編では3Dプリンタ導入ユーザー及び未導入ユーザー計101社からのインタビュー調査を実施し、実際のユーザー及び今後の見込みユーザーの見解を分析しております。

【リリース及び資料のお問い合わせ先】

株式会社 テクノ・システム・リサーチ
第2グループ 坂本 正人 (sakamoto@t-s-r.co.jp)
Tel: 03-3866-4505